

10月例会 其の2 (建築文化大坂ウォーク)



第1日目は、夜遅くまで大阪の夜を楽しみ、お互いに交流を深められたように思います。夜の疲れも見せず、朝定刻9時にホテルを出て、司馬遼太郎記念館へ向った。どんな風景が見られるのか心ワクワクしていた。雑木林のむこうに円弧をえがくガラス窓と、コンクリートの打放しの建物が目に入った。建物に至るまでのアプローチがとても感動的だ。

建物内に入ると、3階分ぐらい吹き抜けの壁面に本棚がついた空間は圧巻だ。小ホールの壁の板張りは1枚ずつ微妙に寸法、傾きがちがっていて、手仕事の技のすごさを見た。本当に、細かいところまで徹底して追求しているところに感激した。

昼前からは、各自、自由にデザイナーズウィークの会場を見てまわったり、注目の建築を見てまわった。私は、空堀地区商店街を見てまわった。古い民家がユニークな店舗に再生されて、街並みの中の核となっていて、多くの人々が訪れてにぎわっていた。これからの街づくりの大きなヒントを得た。昼食は飛田の百番で頂いた。食事もさることながら、この建物の中をじっくりとみせて頂いた。まるで王宮の様な、ほりもの、装飾がちりばめられ、精巧な職人技を見た。

帰りに飛田の統一のとれた街並みを見て景観の勉強をした。下見もして、またこの2日間は本当に心に残るすばらしい勉強をさせて頂いて、とてもうれしく思います。多くの参加して下さった皆さんにあつく御礼申し上げます。

ワンデーエクササイズ

去る11月6日に、第11回ワンデーエクササイズが中央公民館(岡山市小橋町)第5ホールで開催されました。今年の課題は、「郷土博物館を核とした文化複合施設」で、内山下小学校跡を課題地として設定しました。内山下小学校跡地は、約400年前に築城された岡山城西の丸にあたり、西の丸西手櫓と石垣を残しながらの設計には学生達も頭を捻ったことと思います。

参加は9校の計19チームで、指導者と学生を合わせて188名でのコンペとなりました。審査委員長には、古市徹雄都市建築研究所主宰の古市徹雄先生を迎えて行われました。作業中そして閉会後も学生達は積極的に古市先生に質問をし、また古市先生も各学生に丁寧に答えられていた御姿には頭が下がるおもいでした。

交流会の時にはハブニングもありましたが、熱い一日も無事終了いたしました。参加して下さった学校の方々、共催者、後援者方には大御お世話になり誠に有難うございました。

参加学校: 岡山県立大学、山陽学園短期大学、美作大学、岡山理科大学専門学校、岡山科学技術専門学校、中国デザイン専門学校、専門学校岡山情報ビジネス学院、川崎医療福祉大学、ノートルダム清心女子大学

事業委員長 平松 昭人



岡山県立大学 Bチーム



中国デザイン専門学校 Bチーム



中国デザイン専門学校 Aチーム



岡山科学技術専門学校 αチーム



岡山理科大学専門学校 Cチーム



岡山理科大学専門学校 Dチーム



専門学校岡山情報ビジネス学院 OIC3チーム

